

# 9月24日から30日は 結核・呼吸器感染症予防週間 です

## 【呼吸器感染症について】

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、細菌性肺炎などの呼吸器感染症の多くは、咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる病原体によって感染したり、病原体が付着した手で口や鼻に触れることになって感染します。

インフルエンザは毎年11月頃から流行を迎えますが、新型コロナウイルス感染症は年間を通して注意が必要な感染症となっております。

感染を予防するためには、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、手指消毒、換気等の基本的な感染対策が効果的です。



## 【結核について】

結核はまだ身近な病気です。今でも年間約1万人の新しい患者が発生し、年間約1,500人が命を落としている日本の主要な感染症です。

結核を発病した人の約4割が80歳以上の高齢者です。

また、結核を発病した人の約1割が外国生まれの患者です。20～29歳では7割が外国人生まれです。

結核を発病しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、感染の拡大を防ぐことができます。咳や痰、体のだるさが2週間以上続く場合は早めに医療機関を受診しましょう。

(結核の常識 2024 より)

結核については、庄内保健所のホームページからご覧いただけます。右記コードを読み取り、ご覧ください ⇒



山形県庄内保健所  
保健企画課 感染症対策担当  
住所：山形県東田川郡三川町大字横山字袖東 19-1  
TEL：0235-66-4920



公益財団法人結核予防会  
結核予防キャラクター  
「シールぼうや」